

## はじめに

県教育委員会では、2018（平成30）年に策定した「山口県教育振興基本計画」に基づき、全ての公立学校へのコミュニティ・スクールの導入やICT環境の整備により、子どもたちの学びを支える教育環境を充実するとともに、地域と連携したキャリア教育の取組をはじめとする教育施策を総合的・計画的に推進してまいりました。

この間、人口減少・少子高齢化の更なる加速やグローバル化の進展に加え、生成AIの出現に象徴されるデジタル分野の急速な技術革新や新型コロナウイルス感染症の拡大、国際情勢の不安定化など、想定を上回る速度で社会が変化し、将来の予測が困難な時代を迎えています。

こうした中、本県教育を取り巻く社会状況の変化などを踏まえ、国の教育振興基本計画を参酌しながら、今後5年間の本県教育の指針となる、新たな「山口県教育振興基本計画（2023年度～2027年度）」を策定しました。

策定にあたっては、本計画を実効性のあるものとするため、市町教育委員会や教育関係者の皆様に御意見を伺うとともに、今回初めて子どもたちにアンケート調査を実施し、多くの意見を計画に反映させるよう努めたところです。

教育目標については、前計画の「未来を<sup>ひら</sup>くたくましい『やまぐちっ子』の育成」を継承し、先を見通すことが困難な時代にあっても、高い志をもち、多様な人々と協働しながら、主体的に未来を切り拓いていくことのできる子どもたちの育成をめざすこととしています。

また、社会の変化や多様な教育ニーズ等に対応するため、施策の柱に「新たな時代を創造する人材を育む教育の推進」や「誰一人取り残されることのない教育の推進」を新たに追加するなど、施策体系を大きく見直しました。

さらに、各施策を展開する上での重要な視点として、本県教育の強みである「コミュニティ・スクールの連携・協働体制」と「ICT環境」を位置付け、これらを積極的に活用することで、施策の効果を最大限に高めていくこととします。

県教育委員会といたしましては、本県教育の良き伝統を大切に引き継ぎつつ、このたび取りまとめた本計画に基づき、教育目標の実現に向けて、学校・家庭・地域をはじめ、市町教育委員会や関係機関等とも連携し、次代を担う子どもたちの育成に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様方の一層の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。



2023(令和5)年10月

山口県教育委員会  
教育長

繁吉健志